工事名	2009年 国道 ×号線敷設工事
	出来形管理図表
工種名	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工 水路工
事務所名	請負会社名 ウェストフィールド株式会社 印

注 1. 出来形(品質)管理図表は、本表紙様式により、工種ごとに綴るものとする。ただし、小規模工事については全監督職員の承認を得て、全工種分を一括綴りとすることができる。

^{2.} 種目は、基準高、厚さ、幅等と記入する。

出 来 形 管 理 表

 2009年

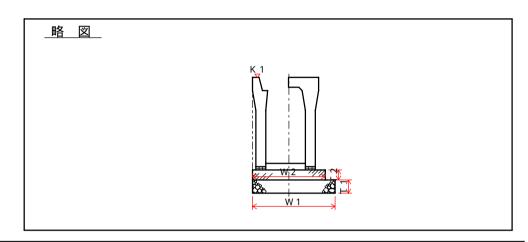
 工事名
 ウェストフィールド株式会社

 別定者
 日本太郎

 工種
 水路工

 種別
 プレキャストリ字側溝・自由勾配側溝工

 測定項目
 K1
 W2
 T2



特	性		K 1		特 性		W 1		特 性		T 1		特 性		W 2		特 性		T 2	
単	位		m		単 位		mm		単 位		mm		単 位		mm		単 位		mm	
許容範	囲	-30	~ +30	0	許容範囲	-50	~		許容範囲	-30	~		許容範囲	-50	~		許容範囲	-30	~	
測	点設	計値	実測値	差	測 点	設計値	実測値	差	測 点	設計値	実測値	差	測 点	設計値	実測値	差	測 点	設計値	実測値	差
No.0	ę	95.250	95.250	±0	No.0	1,000	1,000	± 0	No.0	200	200	± 0	No.0	800	799	-1	No.0	100	99	-1
BC1	ę	96.530	96.526	-4	BC1	1,000	998	-2	BC1	200	204	+4	BC1	800	796	-4	BC1	100	103	+3
No.1	9	96.570	96.572	+2	No.1	1,000	1,001	+1	No.1	200	202	+2	No.1	800	799	-1	No.1	100	102	+2
No.1+5.5 0		97.290	97.290	±0	No.1+5.5 00	1,000	1,003	+3	No.1+5.5 00	200	200	± 0	No.1+5.5 00	800	804	+4	No.1+5.5 00	100	99	-1
SP1	į.	97.390	97.385	-5	SP1	1,000	1,003	+3	SP1	200	205	+5	SP1	800	805	+5	SP1	100	100	± 0
No.2	9	97.680	97.679	-1	No.2	1,000	1,000	± 0	No.2	200	201	+1	No.2	800	798	-2	No.2	100	103	+3
EC1	ę	97.700	97.702	+2	EC1	1,000	1,000	± 0	EC1	200	203	+3	EC1	800	804	+4	EC1	100	100	± 0
KA2-1	Q	97.625	97.628	+3	KA2-1	1,000	1,001	+1	KA2-1	200	199	-1	KA2-1	800	796	-4	KA2-1	100	103	+3
No.2+6.8 0		99.985	99.987	+2	No.2+6.8 00	1,000	998	-2	No.2+6.8 00	200	200	± 0	No.2+6.8 00	800	799	-1	No.2+6.8 00	100	97	-3
No.3	(97.916	97.920	+4	No.3	1,000	1,004	+4	No.3	200	201	+1	No.3	800	803	+3	No.3	100	103	+3
		平均	值	0.6		平均	匀 値	0.9		平均	9 値	1.4		平均	匀 値	0.6		平均	匀 値	0.7
計	1	最大	値	7	計	最っ	大 値	4	計	最っ	ト 値	5	計	最っ	ト 値	5	計	最っ	大 値	3
]	最一小	`値	-5		最人	小 値	-2		最人	\ 值	-2		最人	\ 値	-4		最人	小 値	-4

W 1

出来形管理図表

主任監 監督 主任 督職員 職員 技術者

2009年

工 事 名 国道 ×号線敷設工事

請負会社名 ウェストフィールド株式会社

プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工工 種 名 水路工

測 定 者 日本太郎

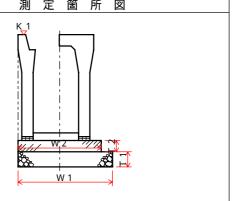
印

管理基準値 A	規格値	直 B	測単	定位
		-50	m	ım

番号	月日	測点	設計値 C	実測値 D	設計値 との差 E=D-C	値との差		- 5	- 4	3	設 - 2	- 1	値		+ 1	+ 2	+ 3	+ 4	+ 5
1		No . 0	1,000					0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0
2		BC1	1,000										4						
		No.1	1,000]					
3														ф_					
5		No.1+5.500 SP1	1,000											 					
6		No.2	1,000											_					
7		EC1	1,000]					
8		KA2-1	1,000]					
9		No.2+6.800	1,000										4						
10		No.3	1,000											þ					
11		KA2-2	1,000											1					
12		No . 4	1,000																
13		KA3-1	1,000																
14		KE3	1,000]					
15		No.5	1,000										- 4	1	H				
16		KA3-2	1,000)					
17		EP	1,000				+=						- 4]					
			,	,			規格値							平					
							5							平均値 = 1					
							0 m m							1 m m					
											泪	定	' 倍	i F	沂	図			

記入事項

- 1.「工種名」は、掘削(基準高(V))、フルーム(厚さ(T))、橋台工(中心線の ズレ(e))等と記入する。
- 2.「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該番号を記入する。
- 3.「月日」の欄は測定年月日を記入する。
- 4. 設計値との差の単位を定め、目盛に数値を記入する。
- 5. 部分については発注者が記入する。



出 来 形 管 理 総 括 表

2009年 工 事 名 国道 ×号線敷設工事

=	₽ ┺	<u>'</u>	凹坦		7 11/2/73/	以以上于						
エ	種	[名	水路	I							
種	叧	IJ	名	プレ	キャ	ストリ字	侧	冓・自由	勾配側溝.	Г		
38 11	÷	T古	В	記	号		測	1 7	定 化	直	坦 投 店	按曲
測	上	項	目	巾	7	回数	女 占	最大値	最小値	平均値	規格値	摘要
K 1							17	112.370	95.250	101.2777	± 30	
W 1							17	1,004	998	1,000.9	-50	
T 1							17	205	198	201.4	-30	
W 2							17	805	796	800.6	-50	
T 2							17	103	96	100.7	-30	
							T					
							\top					
							\top					

出来形管理測定表

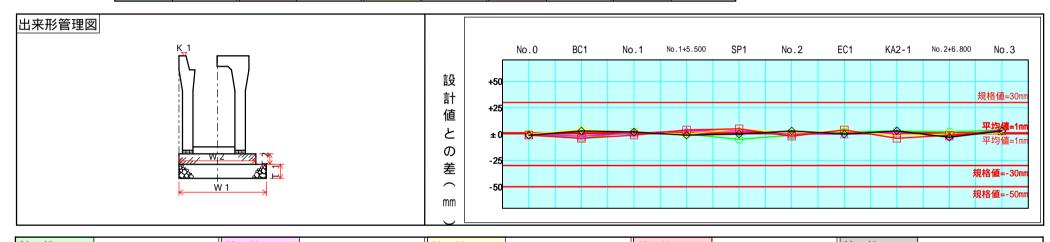
工事名: 国道 ×号線敷設工事

工 種: 水路工

1 特性	K 1	2	特性	W 1	3	特性	T 1	4	特性	W 2	5	特性	T 2
設計値	95.250	設	計値	直 1,000 設計値		200	設	計値	800	設	計値	100	
許容範囲	± 30	許容	ទ 範囲	-50	許容	字範囲	-30	許容	字範囲	-50	許容	ទ 範囲	-30

請負者: ウェストフィールド株式会社

測定者: 日本太郎



特性	K 1			特性	W 1			特性	生	T 1			特 性	W 2			特性	T 2		
測点	設計値	測定値	設計値との差	測点	設計値	測定值	設計値との差	測	点	設計値	測定値	設計値との差	測点	設計値	測定値	設計値との差	測点	設計値	測定値	設計値との差
No.0	95.250	95.250	± 0	No.0	1,000	1,000	± 0	No.0		200	200	± 0	No.0	800	799	-1	No.0	100	99	-1
BC1	96.530	96.526	-4	BC1	1,000	998	-2	BC1		200	204	+4	BC1	800	796	-4	BC1	100	103	+3
No.1	96.570	96.572	+2	No.1	1,000	1,001	+1	No.1		200	202	+2	No.1	800	799	-1	No.1	100	102	+2
No.1+5.500	97.290	97.290	± 0	No.1+5.500	1,000	1,003	+3	No.1+5.	500	200	200	±0	No.1+5.500	800	804	+4	No.1+5.500	100	99	-1
SP1	97.390	97.385	-5	SP1	1,000	1,003	+3	SP1		200	205	+5	SP1	800	805	+5	SP1	100	100	± 0
No.2	97.680	97.679	-1	No.2	1,000	1,000	± 0	No.2		200	201	+1	No.2	800	798	-2	No.2	100	103	+3
EC1	97.700	97.702	+2	EC1	1,000	1,000	± 0	EC1		200	203	+3	EC1	800	804	+4	EC1	100	100	± 0
KA2-1	97.625	97.628	+3	KA2-1	1,000	1,001	+1	KA2-1		200	199	-1	KA2-1	800	796	-4	KA2-1	100	103	+3
No.2+6.800	99.985	99.987	+2	No.2+6.80	1,000	998	-2	No.2+6.	.800	200	200	± 0	No.2+6.800	800	799	-1	No.2+6.800	100	97	-3
No.3	97.916	97.920	+4	No.3	1,000	1,004	+4	No.3		200	201	+1	No.3	800	803	+3	No.3	100	103	+3
	最 大	、値	7		最为	値	4			最之	大値	5		最 オ	値	5		最っ	大 値	3
	最小	・値	-5		最 小	・値	-2			最人	小値	-2		最 /	∖値	-4		最人) 値	-4
	平均	値	0.6		平均	间值	0.9			平均	匀 値	1.4		平均	9 値	0.6		平均	匀 値	0.7

出来形管理測定表

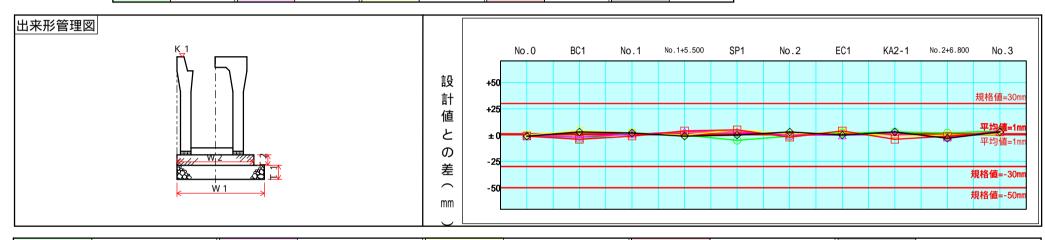
工事名: 国道 ×号線敷設工事

工 種: 水路工

1	特	持性	K 1	2	特性	W 1	3	特性	T 1	4	特性	W 2	5	特性	T 2
Ì	殳計 1	値	95.250	95.250 設計値 1,00		1,000	設	計値	200	設	計値	800	設	計値	100
許	容範	囲	± 30	±30 許容範囲 -50		-50	許容	字範囲	-30	許容	字範囲	-50	許容	字範囲	-30

請負者: ウェストフィールド株式会社

測定者: 日本太郎



特 性	K 1			特	性	W 1			特	性	T 1			特	性	W 2			特性	-	Γ2		
測点	設計値	測定値	設計値との差	測	点	設計値	測定値	設計値との差	測	沪	設計値	測定値	設計値との差	泪	則点	設計値	測定値	設計値との差	測点	設計化	直	測定値	設計値との差
No.0	95.250	95.250	± 0	No.0		1,000	1,000	± 0	No.0)	200	200	± 0	No	.0	800	799	-1	No.0		100	99	-1
BC1	96.530	96.526	-4	BC1		1,000	998	-2	BC1		200	204	+4	BC'	1	800	796	-4	BC1		100	103	+3
No.1	96.570	96.572	+2	No.1		1,000	1,001	+1	No.1		200	202	+2	No	.1	800	799	-1	No.1		100	102	+2
No.1+5.500	97.290	97.290	± 0	No.1+5	.500	1,000	1,003	+3	No.1-	+5.500	200	200	± 0	No.	1+5.500	800	804	+4	No.1+5.500		100	99	-1
SP1	97.390	97.385	-5	SP1		1,000	1,003	+3	SP1		200	205	+5	SP	1	800	805	+5	SP1		100	100	± 0
No.2	97.680	97.679	-1	No.2		1,000	1,000	± 0	No.2	2	200	201	+1	No	.2	800	798	-2	No.2		100	103	+3
EC1	97.700	97.702	+2	EC1		1,000	1,000	± 0	EC1		200	203	+3	EC.	1	800	804	+4	EC1		100	100	± 0
KA2-1	97.625	97.628	+3	KA2-	1	1,000	1,001	+1	KA2-	·1	200	199	-1	KA2	2-1	800	796	-4	KA2-1		100	103	+3
No.2+6.800	99.985	99.987	+2	No.2+	6.800	1,000	998	-2	No.2-	+6.800	200	200	± 0	No.	.2+6.800	800	799	-1	No.2+6.8	00	100	97	-3
No.3	97.916	97.920	+4	No.3		1,000	1,004	+4	No.3	3	200	201	+1	No	.3	800	803	+3	No.3		100	103	+3
	最 オ	「値	7			最大		4			最っ	大 値	5			最 オ	値	5		重	大	値	3
	最 小	∖値	0			最 儿		-2			最人) 値	-2			最 /	・値	-4		重	曼 小	値	-4
	平均	自値	0.6			平均	回值	0.9			平均	匀 値	1.4			平均	9 値	0.6		য	2 均	値	0.7

2009年

国道 ×号線敷設工事

プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工 水路工

W 1

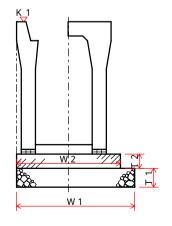
測定結果一覧表

請 負 者 ウェストフィールド株式会社

測 定 者 日本太郎

_	_	
Е		
ы	IJ	

測点	設 計 値 A	実 測 値 B	設計値との差 C = B - A	規 格 値 D	規格値との差 E = B - D	摘	要
No.0	1,000	1,000	± 0	-50			
BC1	1,000	998	-2	-50			
No.1	1,000	1,001	+1	-50			
No.1+5.500	1,000	1,003	+3	-50			
SP1	1,000	1,003	+3	-50			
No.2	1,000	1,000	± 0	-50			
EC1	1,000	1,000	± 0	-50			
KA2-1	1,000	1,001	+1	-50			
No.2+6.800	1,000	998	-2	-50			
No.3	1,000	1,004	+4	-50			
KA2-2	1,000	1,002	+2	-50			
No.4	1,000	1,002	+2	-50			



 \pm W 1

請 負 者ウェストフィールド株式会社測 定 者日本太郎印

測 点	設 計 値 A	実 測 値 B	設計値との差 C = B - A	規 格 値 D	規格値との差 E = B - D	摘要
No.0	1,000	1,000	± 0	-50		
BC1	1,000	998	-2	-50		
No.1	1,000	1,001	+1	-50		
No.1+5.500	1,000	1,003	+3	-50		
SP1	1,000	1,003	+3	-50		
No.2	1,000	1,000	± 0	-50		
EC1	1,000	1,000	± 0	-50		
KA2-1	1,000	1,001	+1	-50		
No.2+6.800	1,000	998	-2	-50		
No.3	1,000	1,004	+4	-50		
KA2-2	1,000	1,002	+2	-50		
No.4	1,000	1,002	+2	-50		
KA3-1	1,000	1,001	+1	-50		
KE3	1,000	1,000	±0	-50		
No.5	1,000	1,000	± 0	-50		

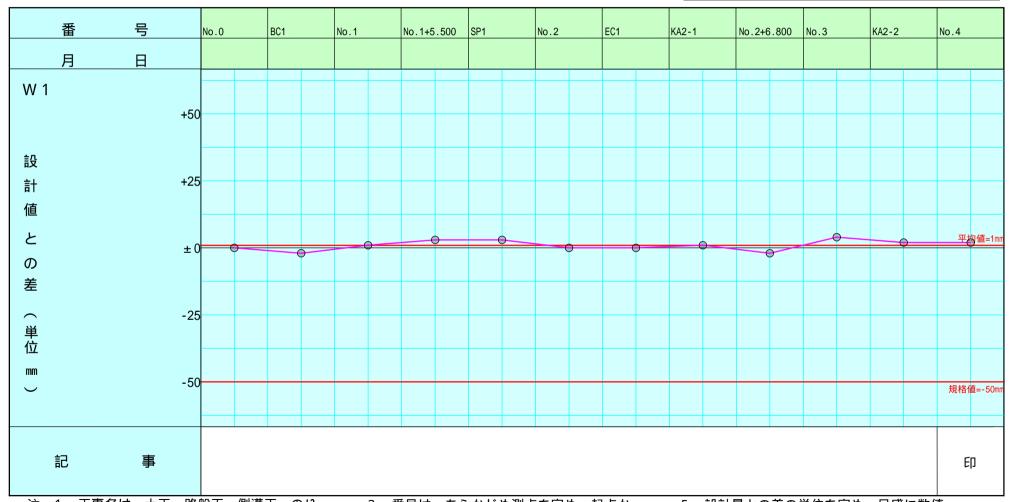
- 〔注〕 (イ)出来形の場合はE欄には記入する必要はない。
 - (口)品質の場合は必要と思われる欄のみ記入し、他は空欄とする。

水路工

工程能力図

請 負 者 ウェストフィールド株式会社

測 定 者 日本太郎

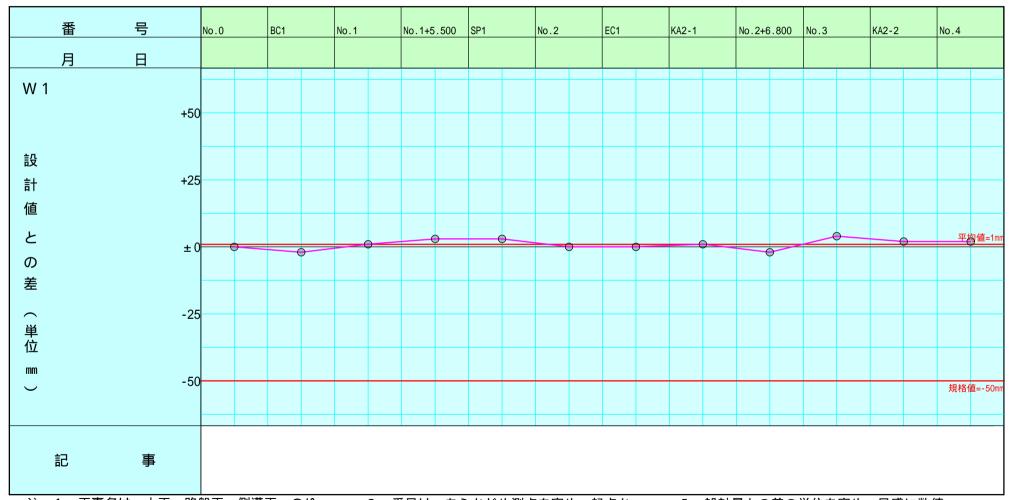


- 注 1. 工事名は、土工、路盤工、側溝工、のり 覆工、のり留工等記入する。
 - 2.標題は、厚管理図表、基準高管理図表、のり長管理図表等を記入する。
- 3.番号は、あらかじめ測点を定め、起点から終点に向って順序に記入しておく。
- 4.月日欄は、当該測点実測の月日を記入する。
- 5.設計量との差の単位を定め、目盛に数値を記入する。
- 6. 図表に許容範囲の線を朱書で記入する。
- 7.記事は手直の処置等を記入承諾印を押す。

工事 工程能力図

請 負 者 ウェストフィールド株式会社

測 定 者 日本太郎



- 注 1. 工事名は、土工、路盤工、側溝工、のり 覆工、のり留工等記入する。
 - 2.標題は、厚管理図表、基準高管理図表、のり長管理図表等を記入する。
- 3.番号は、あらかじめ測点を定め、起点から終点に向って順序に記入しておく。
- 4.月日欄は、当該測点実測の月日を記入する。
- 5.設計量との差の単位を定め、目盛に数値を記入する。
- 6. 図表に許容範囲の線を朱書で記入する。
- 7.記事は手直の処置等を記入承諾印を押す。

様式 - 1

平均値

最大値最多値データ数

標準偏差

測 定 結 果 総 括 表

T 種 水路工

<u>エ 種 か</u>	(路工														
種 別 フ	プレキャスト	►U字側溝 ·	・自由勾配の	則溝工											
測定項目		K 1			W 1			T 1			W 2			T 2	
規格値		± 30			-50			-30			-50			-30	
	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
平均値	101.277	101.278	+1	1,000.0	1,000.9	+1	200.0	201.4	+1	800.0	800.6	+1	100.0	100.7	+1
最大値	112.363	112.370	+7	1,000	1,004	+4	200	205	+5	800	805	+5	100	103	+3
最小值	97.390	97.385	-5	1,000	998	-2	200	198	-2	800	796	-4	100	96	-4
最多值	95.250	95.250	± 0	1,000	1,000	± 0	200	200	± 0	800	796	-4	100	101	+1
データ数	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
標準偏差			+2.91			+1.71			+1.90			+2.96			+2.05
測定項目															
規格値	+n+1 /+		34	+n+1 /-+		34	*******		**	*******	NO.1 /	34	+B+1 /+		34
- 1/- /-	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
平均值															
最大值															
最小值															
最多值				+											
データ数				+											
標準偏差															
測定項目															
規格値															
八九 1日 1旦	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
平均値		2 301.0				_			_						
最大值															
最小値															
最多值															
データ数															
標準偏差															
		•													
測定項目															
規格値															
	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差

測 定 結 果 総 括 表

工 種 水路工

種 別 プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工

作业 別		אנאו ניט וא	事。日田 公臣												
測定項目		K 1			W 1			T 1			W 2			T 2	
規格値		± 30			-50			-30			-50			-30	
社内規格値															
	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
平均値	101.277	101.278	+1	1,000.0	1,000.9	+1	200.0	201.4	+1	800.0	800.6	+1	100.0	100.7	+1
最大値	112.363	112.370	+7	1,000	1,004	+4	200	205	+5	800	805	+5	100	103	+3
最 小 値	97.390	97.385	-5	1,000	998	-2	200	198	-2		796	-4	100	96	-4
最多値	95.250	95.250	± 0	1,000	1,000	± 0	200	200	± 0		796	-4	100	101	+1
データ数	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
標準偏差			+3			+2			+2			+3			+2
測定項目															
規格値															
社内規格値															
121 379014 12	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
平均値	AF48.1.—	7 4///3/	_			_			_	AF481.—	2 4			2 31113	_
最大值															
最小値															
最多值															
データ数															
標準偏差															
測定項目															
規格値															
社内規格値															
111 3796 14 16	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
平均値															
最大値															
最小値															
最多値															
データ数															
標準偏差															
測定項目															
規格値															
社内規格値															
11/3/元1日1旦	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
平均値	IXIIIE	人////	<u> </u>	IXIII IE	人//////////	<u> </u>	IXII IE	人/////////	<u> </u>	IXIII IE	人////	<u> </u>	IXIIIE	人/川區	
最大值															
最小值															
最多值															
データ数															
標準偏差															

_測 定 結 果 一 覧 表

工事名 国道 ×号線敷設工事

工 種 水路工

種 別 プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工

測定者 日本太郎

測定項目		K 1			W 1			T 1			W 2			T 2		n
規格値		± 30			-50			-30			-50			-30		略図
測点又は区別	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	
No.0	95.250	95.250	± 0	1,000	1,000	± 0	200	200	± 0	800	799	-1	100	99	-1	
BC1	96.530	96.526	-4	1,000	998	-2	200	204	+4	800	796	-4	100	103	+3	
No.1	96.570	96.572	+2	1,000	1,001	+1	200	202	+2	800	799	-1	100	102	+2	
No.1+5.500	97.290	97.290	± 0	1,000	1,003	+3	200	200	± 0	800	804	+4	100	99	-1	
SP1	97.390	97.385	-5	1,000	1,003	+3	200	205	+5	800	805	+5	100	100	± 0	K1 —
No.2	97.680	97.679	-1	1,000	1,000	± 0	200	201	+1	800	798	-2	100	103	+3	
EC1	97.700	97.702	+2	1,000	1,000	± 0	200	203	+3	800	804	+4	100	100	± 0	
KA2-1	97.625	97.628	+3	1,000	1,001	+1	200	199	-1	800	796	-4	100	103	+3	
No.2+6.800	99.985	99.987	+2	1,000	998	-2	200	200	± 0	800	799	-1	100	97	-3	
No.3	97.916	97.920	+4	1,000	1,004	+4	200	201	+1	800	803	+3	100	103	+3	1 :I
測定項目																W.2 W.2
規格値																1 ' '
測点又は区別	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	W 1

測 定 結 果 一 覧 表

工事名 国道 ×号線敷設工事

工 種 水路工

種 別 プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工

測定者 日本太郎

測定項目		K 1			W 1			T 1			W 2			T 2		
規格値		± 30			-50			-30			-50			-30		略図
社内規格値																
測点又は区別	設計值	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	
No.0	95.250	95.250	± 0	1,000	1,000	± 0	200	200	± 0	800	799	-1	100	99	-1	
BC1	96.530	96.526	-4	1,000	998	-2	200	204	+4	800	796	-4	100	103	+3	
No.1	96.570	96.572	+2	1,000	1,001	+1	200	202	+2	800	799	-1	100	102	+2	
No.1+5.500	97.290	97.290	± 0	1,000	1,003	+3	200	200	± 0	800	804	+4	100	99	-1	
SP1	97.390	97.385	-5	1,000	1,003	+3	200	205	+5	800	805	+5	100	100	± 0	K 1 .
No.2	97.680	97.679	-1	1,000	1,000	± 0	200	201	+1	800	798	-2	100	103	+3	
EC1	97.700	97.702	+2	1,000	1,000	± 0	200	203	+3	800	804	+4	100	100	± 0	
KA2-1	97.625	97.628	+3	1,000	1,001	+1	200	199	-1	800	796	-4	100	103	+3	
No.2+6.800	99.985	99.987	+2	1,000	998	-2	200	200	±0	800	799	-1	100	97	-3	
No.3	97.916	97.920	+4	1,000	1,004	+4	200	201	+1	800	803	+3	100	103	+3	
測定項目																₩,2 ///2 ~
規格値																
社内規格値 測点又は区別	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	W 1
No.0	HAHIL	<i>></i> (<i>N</i> ,31)		HAHIIL	> 13 IL</td <td></td> <td>HXHILL</td> <td>>C///3 IL</td> <td>_</td> <td>HAHIIL</td> <td><i>></i>(<i>m</i>) in</td> <td></td> <td></td> <td>2003 IL</td> <td></td> <td></td>		HXHILL	>C///3 IL	_	HAHIIL	<i>></i> (<i>m</i>) in			2003 IL		
BC1																
No.1																
No.1+5.500																
SP1																
No.2																
EC1																
KA2-1																
No.2+6.800																
No.3																

出 来 形 管 理 図 表

工 種 水路工

種 別 プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工

測定者 日本太郎

Ε

	測点	No.0	BC1	No.1	No.1+5.500	SP1	No.2	EC1	KA2-1	No.2+6.800	No.3	KA2-2	No.4	KA3-1	KE3	No.5	KA3-2	EP								
	+100 +75																									
設	+75																									
計	+25																									
値	±0																								平均值	直=1mm
٤	-25				Ĭ	Ĭ																				
の	-25 -50																									
差	-50 -75																							規	格値=	-50mm
	-/5																									

測定項目		W 1		測定項目		W 1		測定項目		W 1		測定項目		W 1	
規格値		-50		規格値		-50		規格値		-50		規 格 値		-50	
測点又は区別	設計値	実測値	差	測点又は区別	設計値	実 測 値	差	測点又は区別	設 計 値	実測値	差	測点又は区別	設 計 値	実測値	差
				No.0	1,000	1,000	± 0	KA2-2	1,000	1,002	+2				
平均値	1,000.0	1,000.9	+1	BC1	1,000	998	-2	No . 4	1,000	1,002	+2				
最大値	1,000	1,004	+4	No . 1	1,000	1,001	+1	KA3-1	1,000	1,001	+1				
最 小 値	1,000	998	-2	No.1+5.500	1,000	1,003	+3	KE3	1,000	1,000	± 0				
最 多 値	1,000	1,000	± 0	SP1	1,000	1,003		No.5	1,000	1,000	± 0				
データ数	17	17	17	No.2	1,000	1,000	± 0	KA3-2	1,000	1,003	+3				
標準偏差			+1.71	EC1	1,000	1,000	± 0	EP	1,000	1,000	± 0				
				KA2-1	1,000	1,001	+1								
				No.2+6.800	1,000	998	-2								
				No.3	1,000	1,004	+4								

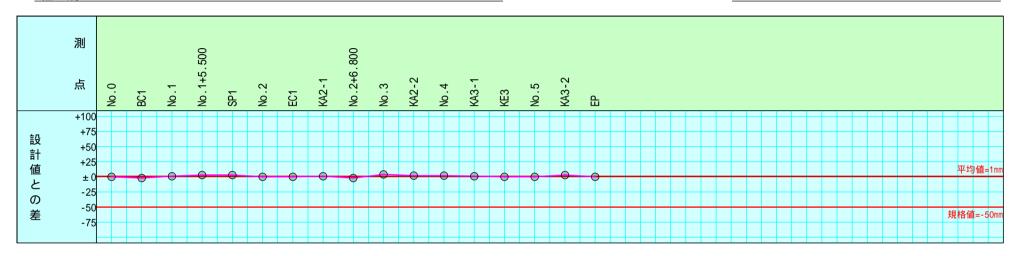
出 来 形 管 理 図 表

工 種 水路工

種 別 プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工

測定者 日本太郎

EП



測定項目		W 1		測定項目		W 1		測定項目		W 1		測定項目		W 1	
規格値		-50		規格値		-50		規格値		-50		規格値		-50	
社内規格値				社内規格値				社内規格値				社内規格値			
測点又は区別	設計値	実測値	差	測点又は区別	設計値	実測値	差	測点又は区別	設計値	実測値	差	測点又は区別	設計値	実測値	差
				No.0	1,000	1,000	± 0	KA2-2	1,000	1,002	+2				
平均値	1,000.0	1,000.9	+1	BC1	1,000	998	-2	No.4	1,000	1,002	+2				
最大値	1,000	1,004	+4	No.1	1,000	1,001	+1	KA3-1	1,000	1,001	+1				
最 小 値	1,000	998	-2	No.1+5.500	1,000	1,003	+3	KE3	1,000	1,000	± 0				
最 多 値	1,000	1,000	± 0	SP1	1,000	1,003	+3	No.5	1,000	1,000	± 0				
データ数	17	17	17	No.2	1,000	1,000	± 0	KA3-2	1,000	1,003	+3				
標準偏差			2	EC1	1,000	1,000	± 0	EP	1,000	1,000	± 0				
				KA2-1	1,000	1,001	+1								
				No.2+6.800	1,000	998	-2								
				No.3	1,000	1,004	+4								

出来形管理図(工程能力図)

工 種 水路工

種 別 プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工

測定者 日本太郎

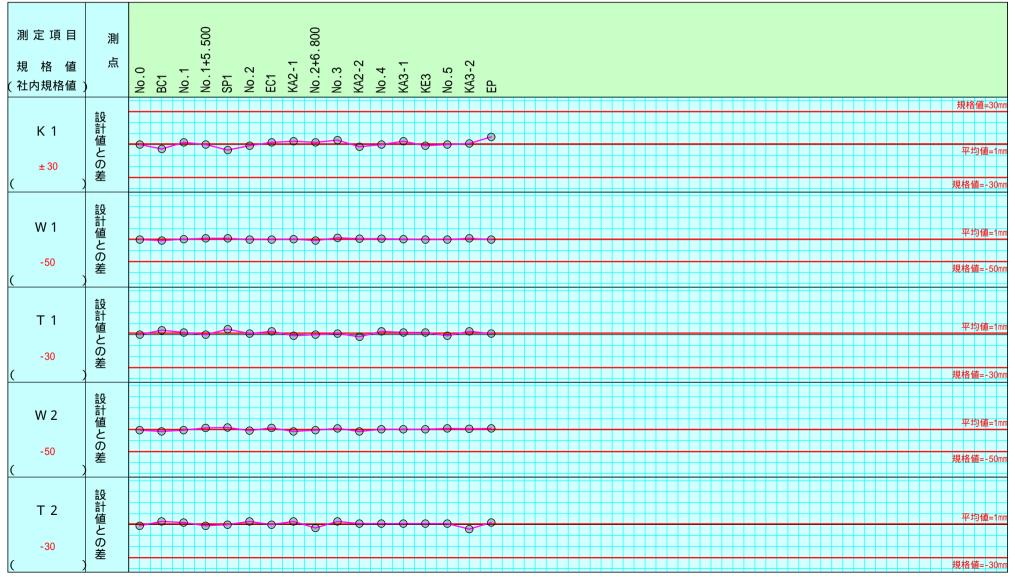
		0.5 网络:日田马能阅播工	烈足日 日午八郎	- Lla
測定項目 規格値	測点	No.0 BC1 No.1 No.1 SP1 No.2 EC1 KA2-1 No.3 KA2-2 No.4 KA3-1 EP FP		
K 1	+40 設 +30 計 +20 値 ±0 の -20 差 -30			規格值=30 平均值=1
± 30				規格値=-30
W 1	+100 設 +75 計 +50 値 +25 を -25 の -50			平均値=1
-50				規格値=-50
Т 1	+40 設 +30 計 +20 値 +10 と -10 差 -20			平均値=1
-30				規格值=-30
W 2	+100 設 +75 計 +50 値 +25 セ ±0 -25 差 -75			平均值=1
-50	が -50 差 -75			規格値=-50
T 2	+40 設 +30 計 +20 値 +10 と -10 多 -30			平均值=1
-30	-10 -20 差 -30			規格値=-30

注)不要な文字は=で消すこと。

出来形管理図(工程能力図)

<u>工 種 水路工</u> プレキャストU字側溝・自由勾配側溝 種 別 エ

| カード | カー

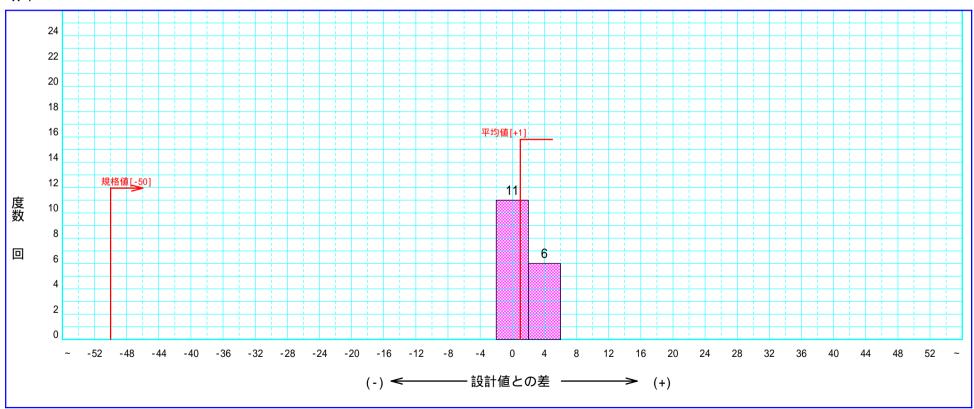


注)不要な文字は=で消すこと。

プレキャストリ字側溝・自由勾配側溝工度数表

測定者 日本太郎 印





出 来 形 管 理 図 表

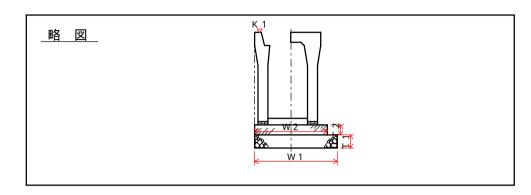
 工事名
 国道 ×号線敷設工事

 請負者 ウェストフィールド株式会社

 測定者 日本太郎
 工種 水路工

 種別 プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工

 測定項目 K1 W1 T1 W2



特	性		K 1		特	性		W 1		特	性		T 1		特	性		W 2	
単	位		m		単	位		mm		単	位		mm		単	位		mm	
許	容範囲		± 30		許容	範 囲		-50		許容	範 囲		-30		許容	範囲		-50	
測	点	設計値	実測値	差	測	点	設計値	実測値	差	測	点	設計値	実測値	差	測	点	設計値	実測値	差
No.0		95.250	95.250	± 0	No.0		1,000	1,000	± 0	No.0		200	200	± 0	No.0		800	799	-1
BC1		96.530	96.526	-4	BC1		1,000	998	-2	BC1		200	204	+4	BC1		800	796	-4
No.1		96.570	96.572	+2	No.1		1,000	1,001	+1	No.1		200	202	+2	No.1		800	799	-1
No.1+	+5.500	97.290	97.290	± 0	No.1+5.50	00	1,000	1,003	+3	No.1+5.5	500	200	200	± 0	No.1+5.5	500	800	804	+4
SP1		97.390	97.385	-5	SP1		1,000	1,003	+3	SP1		200	205	+5	SP1		800	805	+5
No.2		97.680	97.679	-1	No.2		1,000	1,000	±0	No.2		200	201	+1	No.2		800	798	-2
EC1		97.700	97.702	+2	EC1		1,000	1,000	± 0	EC1		200	203	+3	EC1		800	804	+4
KA2-1	1	97.625	97.628	+3	KA2-1		1,000	1,001	+1	KA2-1		200	199	-1	KA2-1		800	796	-4
No.2+	-6.800	99.985	99.987	+2	No.2+6.80	00	1,000	998	-2	No.2+6.8	300	200	200	± 0	No.2+6.8	300	800	799	-1
No.3		97.916	97.920	+4	No.3		1,000	1,004	+4	No.3		200	201	+1	No.3		800	803	+3
KA2-2	2	103.200	103.198	-2	KA2-2		1,000	1,002	+2	KA2-2		200	198	-2	KA2-2		800	796	-4
No.4		103.480	103.480	± 0	No.4		1,000	1,002	+2	No.4		200	203	+3	No.4		800	801	+1
KA3-1	1	103.580	103.583	+3	KA3-1		1,000	1,001	+1	KA3-1		200	202	+2	KA3-1		800	801	+1
KE3		106.060	106.059	-1	KE3		1,000	1,000	± 0	KE3		200	202	+2	KE3		800	801	+1
No.5		107.973	107.973	±0	No.5		1,000	1,000	± 0	No.5		200	199	-1	No.5		800	803	+3
		平均	匀 値	0.6			平均	匀 値	0.9			平均	自値	1.4			平力	9 値	0.6
	計	最 7	大 値	7	計	-	最っ	ト 値	4	言	+	最 オ	しん値	5	į	ī†	最	大 値	5
		最人	小 値	-5			最 /	小 値	-2			最人	∖ 値	-2			最	小 値	-4

出来形管理工程能力図

2009年

工 事 名 国道 ×号線敷設工事

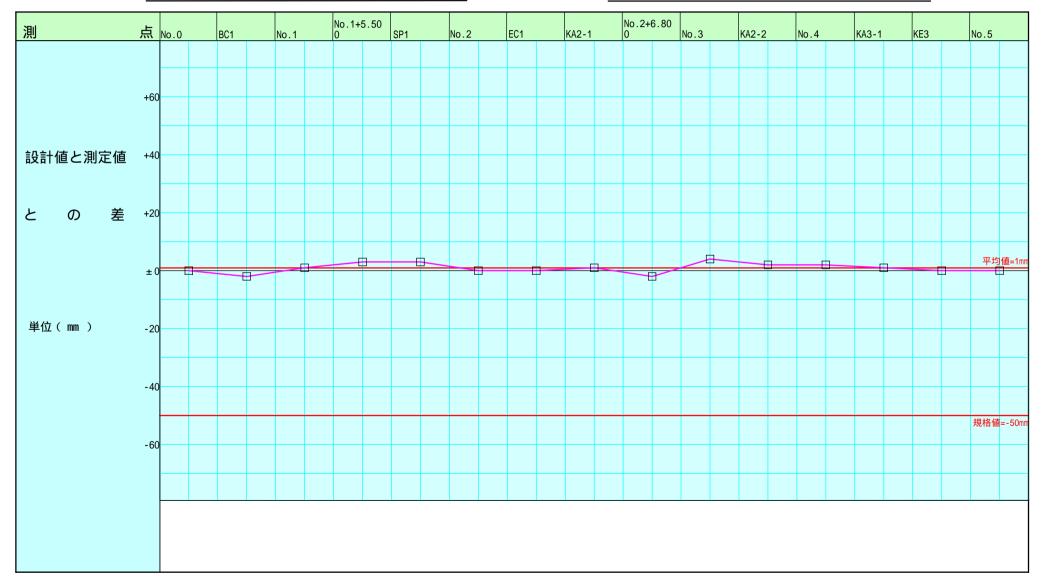
請 負 者 ウェストフィールド株式会社

測 定 者 日本太郎

工 種 水路工

種 別 プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工

測定項目 W1



測定結果一覧表

EП

様式 3 - 1

工 事 名 国道 ×号線敷設工事

請負会社名 ウェストフィールド株式会社

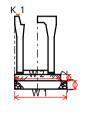
プレキャストU字側溝・自由 工 種 名 勾配側溝工

測 定 者 日本太郎

主任監督職員	監 職	督員	主 任 技術者

管理基	準値 A	規格	値 B	測 定 単 位
+	-	+	-	
		+30	-30	m

K 1



番号	月	日	測点	į	設 計 値 C	実 測 値	設計値を発	管理基準値との差
							E = D - C	F = A - E
1			No.0		95.250	95.250	±0	
2			BC1		96.530	96.526	-4	
3			No.1		96.570	96.572	+2	
4			No.1+5.500		97.290	97.290	±0	
5			SP1		97.390	97.385	-5	
6			No.2		97.680	97.679	-1	
7			EC1		97.700	97.702	+2	
8			KA2-1		97.625	97.628	+3	
9			No.2+6.800		99.985	99.987	+2	
10			No.3		97.916	97.920	+4	
11			KA2-2		103.200	103.198	-2	
12			No.4		103.480	103.480	± 0	
13			KA3-1		103.580	103.583	+3	

管理基準	準値 A	規格	値 B	測 定単 位
+	-	+	-	
			-50	mm

W 1

番号	月	日	測	点	設 計 値 C	実 測 値 D	設 計 値 と の 差 E=D-C	管理基準値との差 F=A-E
							E = D - C	F = A - E
1			No.0		1,000	1,000	±0	
2			BC1		1,000	998	-2	
3			No.1		1,000	1,001	+1	
4			No.1+5.	500	1,000	1,003	+3	
5			SP1		1,000	1,003	+3	
6			No.2		1,000	1,000	±0	
7			EC1		1,000	1,000	±0	
8			KA2-1		1,000	1,001	+1	
9			No.2+6.	800	1,000	998	-2	
10			No.3		1,000	1,004	+4	
11			KA2-2		1,000	1,002	+2	
12			No.4		1,000	1,002	+2	
13			KA3-1		1,000	1,001	+1	
14			KE3		1,000	1,000	±0	

記入要項

14

1.「工種名」は、掘削(基準高(V))、フルーム(厚さ(T))、橋台工(中心線のズレ(e))等と記入する。

106.060

106.059

2.「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測定番号を記入する。

KE3

3.「月日」の欄は測定年月日を記入する。

T 1

出来形管理図表

			0,0
主任監 督職員	監職	督員	主 任 技術者

≟主

ウェストフィールド 請負会社名 株式会社

工 事 名 国道 ×号線敷設工事

プレキャストU字側溝

工種名・自由勾配側溝工

測 定 者 日本太郎

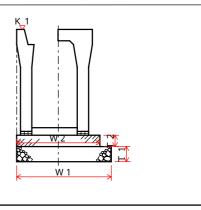
管理基	準値A	規格	値 B	測 定 単 位
+	ı	+	-	
			-30	mm

					÷n ÷1 /±	⇔ 2017 ±	設計値	管理基準			設計	·値	との:	差	
番号	月		測	点	設計値	実測値	との差	値との差	-						+
笛写	/-	日	川川	从	C	D	E = D - C	F = A - E	3	3 2		± 0			
								. /				П			1
1			No.0		200	200	± 0				++-	4			
·			110.0		200	200							N		
2			BC1		200	204	+4						P		
													I I		
3			No.1		200	202	+2						P		
4			No.1+5.500		200	200	± 0						1		
								<u></u>							
5			SP1		200	205	+5						1		
													K		
6			No.2		200	201	+1								
												Ш	b		
7			EC1		200	203	+3							\perp	
					222	400						-0			
8			KA2-1		200	199	-1					Н			
9			No.2+6.800		200	200	. 0								
9			NO.2+0.800		200	200	± 0		₩						
10			No.3		200	201	+1					<u> </u>			
10			10.5		200	201	T1								
11			KA2-2		200	198	-2					Q			
			1012 2		200	100	-		\vdash						
12			No.4		200	203	+3						P		
			-				-		T						
13			KA3-1		200	202	+2						P		
14			KE3		200	202	+2								
												-0			
15			No.5		200	199	-1					٦			
													o		
16			KA3-2		200	203	+3		規						
l									格値			—	D		
17			EP		200	201	+1		1但				均值		
									_				値		
-									3				1		
									m				m		
<u> </u>									m				m		

記入事項

- 1.「工種名」は、掘削(基準高(V))、フルーム(厚さ(T))、 橋台工(中心線のズレ(e))等と記入する。
- 2.「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測点番号を記入する。
- 3.「月日」の欄は測定年月日を記入する。
- 4.設計値との差の単位を定め、目盛りに数値を記入する。

測定個所図



測 定 結 果 表

 工事件名
 工種
 プレキャストU字側溝・自由勾配側 溝工
 現場代理人

 国道 ×号線敷設工事
 測定頻度
 測定頻度

則定質	所	測	定	月	日	設計値(m)	実測値(m)	偏差値(mm)	規格値(
K 1 No.0						95.250	95.250	± 0	± 30
BC1						96.530			
No.1						96.570	96.572	+2	± 30
No.1+5.500						97.290	97.290	±0	± 30
SP1						97.390	97.385	-5	± 30
No.2						97.680	97.679	-1	± 30
EC1						97.700	97.702	+2	± 30
KA2-1						97.625	97.628	+3	± 30
No.2+6.800						99.985	99.987	+2	± 30
No.3						97.916	97.920	+4	± 30
KA2-2						103.200	103.198	-2	± 30
No.4						103.480	103.480	± 0	± 30
KA3-1						103.580	103.583	+3	± 30

アルバム添付用出来形略図

工事名: 国道 × 号線敷設工事

